

## 小諸宿（本町・市町）の将来像を考える学習会

# 古い建物を活かして、 人気の観光商業スポットをつくる

東京谷中ほかの事例を紹介&小諸の可能性を考える

小諸宿の大きな敷地の町屋を、どんなふうに活かせるか。今回は、賃貸でシェアすることで、次世代のまちづくりの担い手を育成するような、そんな活用、事業手法を考えてみます。

# 12/15 (金) 19:00~21:00

## 北国街道ほんまち町屋館 2F



小諸の町屋の例



講師：椎原晶子さん

(國學院大学 観光まちづくり学部教授)

東京藝術大学卒。都市計画プランナー。東京谷中で歴史的な建物の保存と活用を実践。歴史的環境保全、住民参加、古民家再生、地域のアートプロジェクトのプロデュースを手がける。

サブ：黒本 剛史さん (國學院大学 観光まちづくり学部助手)

東京大学都市工学科卒。歴史的建造物の保存活用を専門とする研究者。

荻原礼子 (NPO 法人小諸町並み研究会 / まちづくりプランナー)



椎原さんのプロデュースした上野谷中の「あたり」。2つの長屋にたくさんの店舗やギャラリーが入る。外国人観光客にも人気。

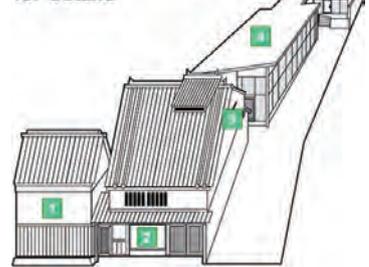


郡上八幡産業振興公社の運営する「女鱒」。テナントの「こぼこぼ」は地下でビールを醸造し、中庭で飲食販売。



京都「あじき小路」。路地の長屋に個性的なクラフトショップが並ぶ。

KAI FLOOR GUIDE  
for details



ならまち「界」。新築だが、重伝建地区内なので町屋のデザインを踏襲。6つのテナントが入る。

主催 本町区まちづくり推進協議会、市町（本陣会、裏町会）

共催 NPO 小諸町並み研究会 問い合わせ ☎ 090-1200-0239 荻原